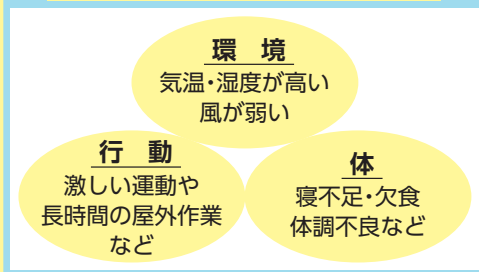


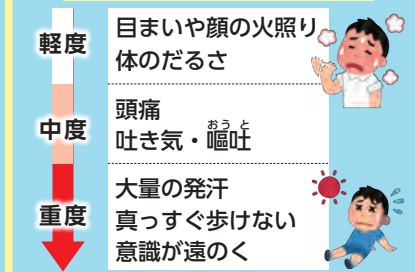
今年の夏も、熱中症に注意しましょう

高温多湿な環境に体が慣れず、熱中症を引き起こすことがあります。
子どもから高齢の方まで誰でも発症する危険性があるので、日頃から予防を心掛けましょう。

熱中症を引き起こす3つの要因



熱中症の症状



応急対応

- ①クーラーが効いた室内などに移動しましょう
- ②体を冷やし体温を下げましょう（首筋、脇の下、足の付け根など）
- ③水分と塩分の補給をしましょう（自力で飲める場合）

熱中症を予防するために

1. こまめな水分補給 目安は1時間にコップ1杯。寝る前にも水分補給
2. 適切な室温調整 エアコンや扇風機で温度・湿度を調整
市ではクーリングシェルターを指定しています。詳しくは、市ホームページをご確認ください。
3. 直射日光を避ける 外出時は日傘や帽子を着用
4. 熱中症情報を確認 熱中症警戒アラート※を確認

※熱中症警戒アラートとは
熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に
危険な暑さへの注意を呼びかける警報です。



▲熱中症警戒アラート



▲市ホームページ

問／健康増進課（☎23-0794）

6月は土砂災害防止月間です

土砂災害は、発生を事前に予測することが難しく、一瞬のうちに多くの人命や財産を奪う恐ろしい災害です。梅雨を迎える6月から11月上旬までは、台風や大雨、地震が引き金となるがけ崩れや土石流、地すべりなどの土砂災害が発生しやすくなります。

土砂災害から身を守るために

■積極的な情報収集

大雨警報（土砂災害）が発表された状況で、さらに土砂災害発生の危険度が高まった場合は、気象台と県が土砂災害警戒情報を発表します。その際、市では避難指示（警戒レベル4）を発令します。

大雨の予報が発表されている時は、テレビやラジオ、インターネットから積極的に気象情報を入手し、危険な場所にいる方は速やかに避難できるように準備してください。

必要な情報は、市の防災行政無線（スピーカー）やエフエムいわぬま（防災ラジオ）、市ホームページ、市防災X（旧Twitter）、市公式LINE、みやぎ防災（県のアプリ）などでもお知らせします。

■避難経路の確認

日頃から、市が作成した土砂災害ハザードマップで避難場所までの安全な経路を確認し、万が一の事態に備えましょう。ハザードマップは、市ホームページをご覧ください。

▲市ホームページ



▲市防災X



▲市公式LINE



宮城県砂防総合情報システム MIDSKI（ミズキ）

土砂災害に関する各種情報
をご覧ください。
ぜひご活用ください。



こんなときは通報を

山鳴り、地面のひび割れ、小石がパラパラと落ちるなどの前触れ現象があったら、直ちに安全な場所へ避難し、次のいずれかに通報してください。

問／危機管理課（☎23-0356）、土木課（☎23-0604）
県仙台土木事務所河川砂防第四班（☎022-297-4153）

栄えある受章
おめでとうございます

令和7年春の叙勲などが発表されました。

春の叙勲

瑞宝双光章（地方自治功労）

吉田勝さん

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章（警察功労）

引地克芳さん

交通死亡事故ゼロ500日を達成

5月12日をもって、市内での交通死亡事故ゼロ500日を達成し、県知事ならびに県警本部長からの褒状が伝達されました。

市長は「令和になって初の500日間の達成となった。今後、関係機関・団体・地域の皆さんと一体となって、交通安全活動を推進し、交通死亡事故ゼロの更新に努めたい」と話しました。（5月12日）



▲県地域交通政策課花釜隆弘副参事（右）と県警察本部仙洞田守交通部長（左）から褒状を受け取りました

寄付・寄贈いただきました

（株）共栄環境事業公社からハナトピア岩沼リニューアル事業に活用してほしいと、企業版ふるさと納税を活用した寄付金をいただきました。（3月24日）

（株）中央特殊興業から巧技台が一台寄贈されました。すぐのこ学園での療育に活用されます。（4月8日）
ありがとうございました。



▲（株）中央特殊興業
酒井孝彰専務取締役（右）



▲（株）共栄環境事業公社
郷内知明代表取締役（右）



◀寄贈された巧技台

会計年度任用職員採用試験

職種	人数	業務内容	報酬	勤務時間	受験資格
①事務補助員（一般補助）	1人	参議院議員選挙に関する補助業務	月額140,696円	週29時間（週4日）	市内在住で、パソコン操作ができ、窓口事務経験を有する方および投票日当日に選挙権を有し公正に選挙事務を行い、投票の秘密を守ることができる方
②期日前投票事務および当日投票事務	2人	参議院議員選挙投票事務に関する業務	時給1,208円	シフト制（勤務日、時間は要相談）	市内在住で、投票日当日に選挙権を有し公正に選挙事務を行い、投票の秘密を守ることができる方
③開票事務	4人	参議院議員選挙開票事務に関する業務			
④事務補助員（一般事務）	1人	国勢調査に関する補助業務	月額112,800円	週23時間15分（週3日）	市内在住で、パソコン操作ができ、普通自動車免許を有する方

※詳しくは、募集要領や市ホームページで必ず確認ください。

任用期間／①7月1日（火）～31日（木）、②③参議院議員選挙公示日から執行日まで（予定）、④7月1日（火）～12月26日（金）

採用試験日／申込者に後日連絡 試験内容／面接

申込方法／履歴書を担当課へ郵送または持参（封筒の表に「会計年度任用職員採用試験申込（担当課、職種番号、職種）」を記載）してください

受付期間／①6月2日（月）～10日（火）、②6月2日（月）～13日（金）、③6月16日（月）～30日（月）、④6月2日（月）～16日（月） ※いずれも最終日必着。

申込・問／①～③選挙管理委員会事務局、④総務課（〒989-2480 桜一丁目6-20、①～③☎23-0675、④☎23-0185）